

# ねむのき 11月号

2023. 10. 31

高松市立塩江小学校

秋が深まりました。毎年、たくさんの観光客が訪れる岩部八幡の大銀杏も色づき始めました。冬の訪れも間近のようです。10月21日のふれあい参観、人権教育講演会への参加ありがとうございました。11月もよろしくお願いいたします。(須田)

## 【今 学校で】 塩江小学校防災学習週間 (10月2日 ~ 6日)

【全校生で】「防災」とは、何かについて知り、地震や災害が起こったときの自分や周りの人の命を守る行動について考えました。避難訓練に参加するときの心構えについても学びました。



【1年生】災害が起こって避難した時に使えるペットボトルシャワーを作りました。



【2年生】救急救命士の方のお話を聞き、「命」を守ることにについて考えました。



【3年生】学校の災害対策の設備について、体験しながら学びました。



【4年生】学校の災害備蓄品を確認。簡易トイレが少ないことに気づき、段ボール簡易トイレを作りました。



【5年生】ハザードマップを確認後、学校にある防災倉庫を見学しました。防災のためのいろいろなものがありました。



【6年生】日頃の備えの大切さについて考えました。防災のために伝えたいことをポスターにまとめました。

【須田のひとりごと】10月は、読書月間でした。塩江の子どもたちが「本が好き！」という子になってほしいと思う1か月でした。我が子に初めて読み聞かせしたのは、「いないいないばあ」という動物や怪獣が「いないいないばあ」をする絵本です。この絵本をはじめ、同じ絵本を何度も何度も読まされました。寝かしつけの読み聞かせをいつまで続けたのか、記憶には残っていませんが、ページをめくりながら、「ばあ！」と言うかわいらしい長男の顔は忘れられません。